

2024 年 度

日 本 史 B

注 意

1. 監督者の合図があるまでは問題冊子と解答用紙を開かないでください。
2. 別紙の解答用紙は、マーク用解答用紙(1)と記述用解答用紙(2)とに分かれています。指定された解答欄をまちがえないように注意してください。
3. 解答用紙(1)は直接コンピューターにかけますので、折りまげたり、よごしたりしないでください。また枠で囲まれた部分以外には記入しないでください。
4. 解答用紙(1)にマークするときは該当する○にはっきりとマークしてください。

マークのしかた (良い例) ●
(悪い例) ⊗ ⊗ ⊗ ⊗

(万年筆、ボールペンなどは使用してはいけません)

5. 解答用紙(1)に誤ってマークした場合には、消しゴムで跡が残らないようにていねいに消し、消しかすをきれいに払ってください。
6. 試験開始後、解答用紙(1)には氏名、受験番号を記入し、さらにその番号をマークしてください。なお、受験番号を記入するときには解答用紙(1)の〔受験番号記入上の注意〕をよく読んで、まちがいのないようにしてください。
解答用紙(2)には、氏名、受験番号を記入してください。
7. 試験問題はこの冊子の1～10ページに記載されています。
問題冊子の余白部分は、メモとして利用して構いません。
8. 試験終了後、この問題冊子は持ち帰ってください。

1 次の文章を読んで、以下の問に答えなさい。

大化改新までは、有力豪族は経済的基盤として私有民や私有地を有していた。
乙巳の変^aによって誕生した新政権では、改新の詔で新政の大綱を示し、そのなか
bで公地公民の方針が打ち出されたという。その後、律令の制定によって班田収授
法が整備され、班田農民^cには様々な負担が課せられるようになった。

貴族や寺社の土地占有や人口増加で班田収授の実施が困難になると、政府は新
たな土地政策を打ち出した。^e一方、農民のなかには税を逃れるために f
するものも増加していった。

9世紀末から10世紀前半には、政府は従来の政策を転換して任国に赴任した国
司^gの最上席者である受領^hに地方政治を一任するようになった。受領は口分田など
の公田を新たに i—1 と呼ばれる課税単位に編成し、i—2 や臨時雑役
を徴収するようになり、ここに課税の対象は人から土地に変化した。やがて、荘
園公領制が展開する^jなかで、税も年貢・公事・夫役へと再編されていった。

問 a. 下線部 a に関連して、豪族の私有民として適切なものを、次のうちから一つ選びなさい。

- ① 品部 ② 部曲 ③ 田部 ④ 名代

問 b. 下線部 b に関連して、乙巳の変で殺害された人物として適切なものを、次のうちから一つ選びなさい。

- ① 蘇我倉山田石川麻呂 ② 蘇我馬子
③ 蘇我稲目 ④ 蘇我入鹿

問 c. 下線部 c に関連して、班田収授法に関するア・イの説明について、その正誤の組合せとして適切なものを、下のうちから一つ選びなさい。

ア 唐の均田制にならったもので、口分田が班給されたのは成人男性に限られた。

イ 当初は 6 年ごとに班田が行われたが、桓武天皇の時代には 12 年ごとに改められた。

- | | |
|----------------|----------------|
| ① ア — 正, イ — 正 | ② ア — 正, イ — 誤 |
| ③ ア — 誤, イ — 正 | ④ ア — 誤, イ — 誤 |

問 d. 下線部 d に関連して、律令制下の農民の負担に関する説明として適切なものを、次のうちから一つ選びなさい。

- ① 租は、口分田などに対して 1 段につき稲 2 束 2 把を課税するもので、おもに中央の財源となった。
- ② 雑徭は、成人男性などを対象に課せられた京での労役であり、年間 10 日を限度とした。
- ③ 出挙(公出挙)は、春に国家が貸し付けた稲を秋に利息とともに回収するもので、諸国の重要な財源となった。
- ④ 成人男性 3 ～ 4 人に 1 人の割合で徴発された兵士は、諸国の軍団で訓練を受け、宮城の警備にあたる仕丁となるものもいた。

問 e. 下線部 e に関連して、土地政策に関するⅠ～Ⅲの史料を、古いものから年代順に並べたものとして適切なものを、下のうちから一つ選びなさい。

Ⅰ 今より以後は、任に私財と為し、三世一身を論ずること無く、咸悉くに永年取る莫れ。

Ⅱ 今より以後は、一切禁断して加墾せしむること勿れ。但し寺は、先来の定地開墾の次は禁ずる限に在らず。

Ⅲ 其の新たに溝池を造り、開墾を営む者有らば、多少を限らず、給ひて三世に伝へしめん。若し旧き溝池を逐はば、其の一身に給せん。

- | | |
|-------------|-------------|
| ① Ⅰ — Ⅲ — Ⅱ | ② Ⅱ — Ⅰ — Ⅲ |
| ③ Ⅱ — Ⅲ — Ⅰ | ④ Ⅲ — Ⅰ — Ⅱ |

問 f. 空欄 f に当てはまる語句として適切なものを、次のうちから一つ選びなさい。

- | | |
|---------|---------|
| ① 浮浪・逃亡 | ② 浮浪・逃散 |
| ③ 強訴・逃散 | ④ 強訴・逃亡 |

問 g. 下線部 g に関連して、9世紀末から10世紀前半の動向に関するア・イの説明について、その正誤の組合せとして適切なものを、下のうちから一つ選びなさい。

ア 中央の国家財政の財源を確保するために、畿内に公営田とよばれる直営田が新たに設けられた。

イ 延喜の荘園整理令が出され、寛徳2年以降の新立荘園はすべて廃止された。

- | | |
|----------------|----------------|
| ① ア — 正, イ — 正 | ② ア — 正, イ — 誤 |
| ③ ア — 誤, イ — 正 | ④ ア — 誤, イ — 誤 |

問 h. 下線部 h に関連して、暴政を訴えられた尾張国の受領として適切なものを、次のうちから一つ選びなさい。

- ① 三善清行 ② 藤原元命 ③ 小野岑守 ④ 藤原陳忠

問 i. 空欄 i-1・i-2 に当てはまる語句の組合せ(i-1・i-2 の順)として適切なものを、次のうちから一つ選びなさい。

- ① 名・官物
② 名・地子
③ 郷・官物
④ 郷・地子

問 j. 下線部 j に関連して、寄進地系荘園に関する説明として誤っているものを、次のうちから一つ選びなさい。

- ① 開発領主のなかには、国衙の干渉を免れるために所領を中央の権力者に寄進するものもいた。
② 所領の寄進を受けた荘園領主は目代と呼ばれ、さらに寄進された上級領主は預所と呼ばれた。
③ 荘園のなかには、太政官符や民部省符によって税の免除が承認された官省符荘と呼ばれるものもあった。
④ 荘園のなかには、検田使など国衙の役人の立ち入りを認めない不入の権を得るものもあった。

2 次の文章 A・B を読んで、以下の問に答えなさい。

[A] 江戸時代には、為政者によって様々な教育機関が設置された。江戸幕府は 5 代将軍徳川綱吉の時代に、江戸上野忍ヶ岡にあった孔子廟と林家の私塾を湯島に移して聖堂学問所として整備した。その後、寛政の改革では文教政策の一環として寛政異学の禁が出された。聖堂学問所はのちに幕府直営となり、d とよばれるようになった。一方、18 世紀半ば以降、諸藩では藩政改革が行われ、その一環として藩校(藩学)や郷校(郷学)が設置・再興されるなど有能な人材の育成がはかられた。

[B] 江戸時代には、学者らによって私塾が広く設置された。儒学者によって設立された私塾としては、中江藤樹の藤樹書院、伊藤仁斎の f-1、荻生徂徠の f-2 などがある。また、大坂町人の出資によって懷徳堂が設立され、準官学とされた。蘭学塾では、大槻玄沢の芝蘭堂、シーボルトの鳴滝塾、緒方洪庵の適々斎塾などがある。一方、18 世紀以降、庶民を対象とする初等教育機関である寺子屋が増加し、そこでは読み・書き・そろばんといった実学教育が行われた。寺子屋の教科書としては『庭訓往来』などの往来物や吉田光由の和算書『i』などが使用された。寺子屋での教育や貸本屋の普及などによって、庶民は様々な文化を享受できるようになった。

問 a. 下線部 a に関連して、将軍徳川綱吉の時代の文教政策に関するア・イの説明について、その正誤の組合せとして適切なものを、下のうちから一つ選びなさい。

ア 塙保己一に和学講談所を設置させて、『群書類従』などを編集・刊行させた。

イ 天文方には貞享暦をつくった渋川春海(安井算哲)を、歌学方には北村季吟を登用した。

- | | |
|-----------|-----------|
| ① アー正、イー正 | ② アー正、イー誤 |
| ③ アー誤、イー正 | ④ アー誤、イー誤 |

問 b. 下線部 b に関連して、寛政の改革で風俗を乱すとして処罰された『仕懸文庫』の作者として適切なものを、次のうちから一つ選びなさい。

- ① 山東京伝 ② 式亭三馬 ③ 曲亭馬琴 ④ 為永春水

問 c. 下線部 c に関連して、寛政異学の禁についての次の史料に関するア・イの説明について、その正誤の組合せとして適切なものを、下のうちから一つ選びなさい。

〔史料〕

林大学頭_江

朱学の儀は、慶長以来御代々御信用の御事にて、已ニ其方家代々右学風維持の事仰せ付け置かれ候儀ニ候得共、油断無く正学励、門人共取立申すべき筈ニ候。然処近来世上種々新規の説をなし、異学流行、風俗を破り候類之有り、全く正学衰微の故ニ候哉、甚だ相済まざる事ニて候。其方門人共の内にも右体の学術純正ならざるも、折節は之有る様ニも相聞え、如何ニ候。此度聖堂御取締嚴重に仰せ付けられ、柴野彦助、岡田清助儀も右御用仰せ付けられ候事ニ候得ば、能々此旨申し談じ、急度門人共異学相禁じ、猶又、自門に限らず他門ニ申し合せ、正学講窮致し、人才取立候様相心掛申すべく候事。

(『憲法類集』)

ア 朱子学を正学とし、聖堂学問所では古文辞学・折衷学などの講義・研究を禁止した。

イ 「柴野彦助」「岡田清助」に尾藤二洲を加えた3人は、寛政の三博士と称された。

- ① ア — 正, イ — 正 ② ア — 正, イ — 誤
③ ア — 誤, イ — 正 ④ ア — 誤, イ — 誤

問 d. 空欄 d に当てはまる語句として適切なものを、次のうちから一つ選びなさい。

- ① 蛮書和解御用 ② 開成学校
③ 蕃書調所 ④ 昌平坂学問所

問 e. 下線部 e に関連して、藩主と教育施設の組合せとして適切でないものを、次のうちから一つ選びなさい。

- ① 池田光政 — 閑谷学校 ② 上杉治憲 — 興譲館
- ③ 細川重賢 — 時習館 ④ 徳川斉昭 — 明倫館

問 f. 空欄 f－1・f－2 に当てはまる語句の組合せ (f－1・f－2 の順) として適切なものを、次のうちから一つ選びなさい。

- ① 古義堂・咸宜園
- ② 古義堂・護園塾
- ③ 洗心洞・咸宜園
- ④ 洗心洞・護園塾

問 g. 下線部 g に関連して、懷徳堂出身の学者で『夢の代』を著した人物として適切なものを、次のうちから一つ選びなさい。

- ① 山片蟠桃 ② 石田梅岩 ③ 富永仲基 ④ 山県大弼

問 h. 下線部 h に関連して、シーボルトに関するア・イの説明について、その正誤の組合せとして適切なものを、下のうちから一つ選びなさい。

ア オランダ商館医として来日し、その私塾からは『戌戌夢物語』などを著した高野長英らが出た。

イ 幕府の対外政策を批判して蘭学者が処罰された蛮社の獄で、国外追放を命じられた。

- ① ア — 正, イ — 正 ② ア — 正, イ — 誤
- ③ ア — 誤, イ — 正 ④ ア — 誤, イ — 誤

問 i. 空欄 i に当てはまる語句として適切なものを、次のうちから一つ選びなさい。

- ① 発微算法 ② 塵劫記 ③ 蔵志 ④ 暦象新書

問 j. 下線部 j に関連して、庶民が享受した浮世絵に関する I ～ III の説明を、古いものから年代順に並べたものとして適切なものを、下のうちから一つ選びなさい。

I 大首絵の手法が駆使されて「三代目大谷鬼次の奴江戸兵衛」などの役者絵が生まれた。

II 一枚刷りの多色刷り浮世絵版画である錦絵が考案され、『五常』などの作品が生まれた。

III 民衆の旅が一般化するなかで、『富嶽三十六景』『東海道五十三次』などの風景画が流行した。

① I — III — II

② II — I — III

③ II — III — I

④ III — I — II

3 次の文章 A・B を読んで、以下の問に答えなさい。

- 【A】 日中戦争の勃発以降、政府は、国民の戦争協力をうながすため、思想統制^aを図るなど、戦時体制を形成した。1938年、国家総動員法^bを制定し、翌年には、これにもとづく によって、国民を強制的に軍需産業などに動員し、軍需品の確保をすすめた。また、政府は、ぜいたく品の製造・販売を禁止するなど、民需品に対する経済統制^dも行い、国民の生活に大きな影響をあたえた。戦時体制の強化とともに文化の統制もすすむ中、 の『麦と兵隊』や、谷崎潤一郎の『』などの文学作品が生み出された。
- 【B】 1951年、日本は、48カ国との間でサンフランシスコ平和条約を結び、これと同日にアメリカとの間で日米安全保障条約^gを締結した。その後、日本に対するアメリカの再軍備要求が強まるようになり、1954年^hには が締結された。また、 首相は、「自主外交」をうたって、ソ連との国交回復交渉に取り組み、1956年にはみずからモスクワを訪問し、 に調印した。これにともなって、日本は、国際連合^lへの加盟を実現した。

問 1 下線部 a に関連して、以下の問に答えなさい。

- (1) 1937年、政府主導により、「挙国一致」「尽忠報国」「堅忍持久」をスローガンとする戦争遂行のための運動が開始された。この運動を何とよぶか答えなさい。
- (2) 1937年、 は、論説「国家の理想」を反戦的と非難され、その後、東京帝国大学を辞職した。この空欄に当てはまる人物の姓名を答えなさい。

問 2 下線部 b に関連して、これを制定したときの首相の姓名を答えなさい。

問 3 空欄 c に当てはまる法令を何とよぶか答えなさい。

問4 下線部 d に関連して、1939年、 が出され、これによって公定価格制が実施された。この空欄に当てはまる法令を何とよぶか答えなさい。

問5 空欄 e に当てはまる人物の姓名を答えなさい。

問6 空欄 f には、日中戦争時における大阪船場の蒔岡家 4 姉妹の生活を描いた作品名が入る。この作品名を答えなさい。

問7 下線部 g に関連して、アメリカ駐留軍施設の提供や駐留費用の分担などを定めるために、1952年に結ばれた協定を何とよぶか答えなさい。

問8 下線部 h に関連して、この年、保安隊・警備隊を統合して、 を発足させた。この空欄に当てはまる語句を答えなさい。

問9 空欄 i には、アメリカから援助を受けるかわりに日本が防衛力強化の義務を負うことになった協定が入る。この協定を何とよぶか答えなさい。

問10 空欄 j に当てはまる首相の姓名を答えなさい。

問11 空欄 k に当てはまる語句を答えなさい。

問12 下線部 l に関連して、5 大国を常任理事国とする国際連合の機関を何とよぶか答えなさい。